

砂川水系砂川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文
(1) この図は、砂川水系砂川の水位周知区間について、水防法に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
(2) この浸水継続時間は、公表時点の砂川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により砂川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

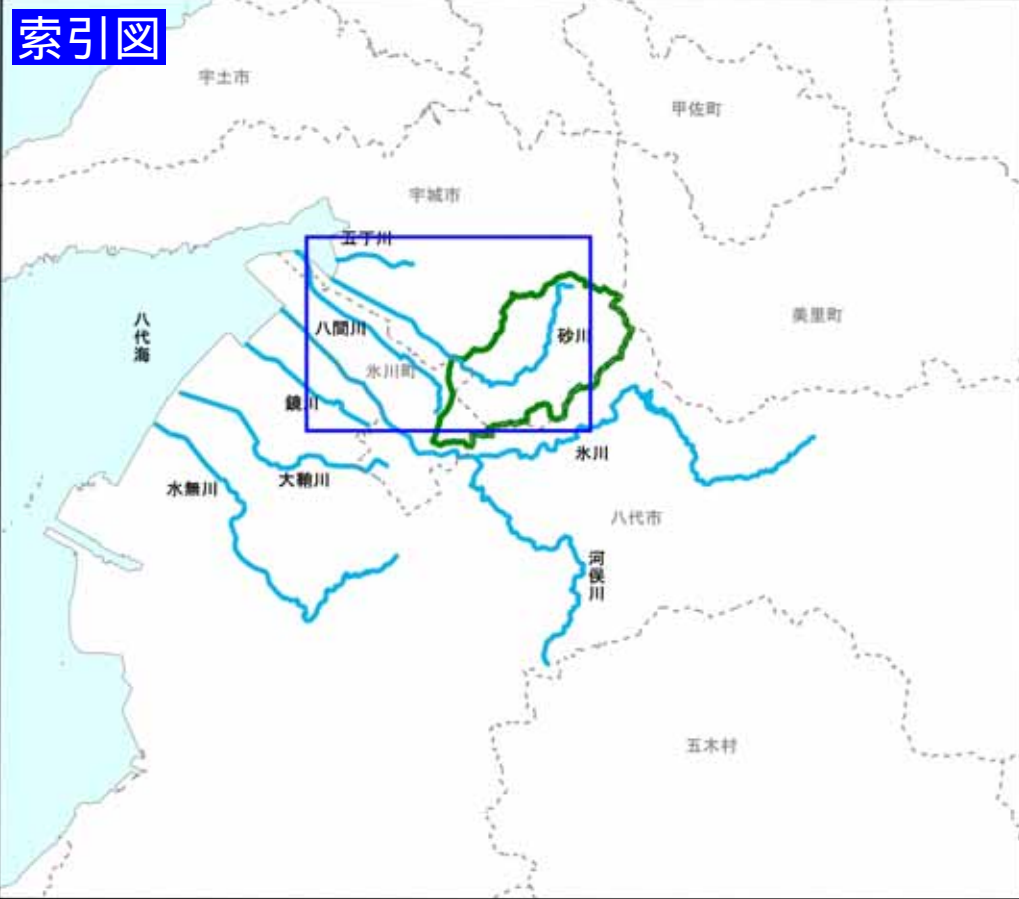
2 基本事項等
(1) 作成主体 熊本市土木部河川課
(2) 公表年月日 令和元年5月31日
(3) 告示番号 熊本県告示第86号
(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川
・砂川水系砂川（実施区間）
左岸：稲川合流点から海まで
右岸：稲川合流点から海まで

(6) 算出の前提となる降雨 砂川流域の6時間雨量604mm
(7) 関係市町村 宇城市、氷川町

位置図



索引図



- 凡例
- 浸水継続時間（浸水深0.5m以上）
（ランク別）
- 12時間未満の区域
 - 12時間～1日未満の区域
 - 1日～3日未満の区域
 - 3日～1週間未満の区域
 - 1週間以上の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を使用した。」
(承認番号 令元情使 第159号)」

「国土地理院の電子地形図25000『八代』『鏡』『柿迫』『松合』『松橋』『甲佐』を掲載」